



12月8日(水) 正午一斉解禁

## —進化するTAAF2022—

## アニメ功労部門 顕彰者決定！

## ～今年も7名のレジェンドを顕彰～

平素より大変お世話になっております。この度、東京アニメアワードフェスティバル実行委員会及び一般社団法人日本動画協会は、国際アニメーション映画祭「東京アニメアワードフェスティバル2022(TAAF2022)」を、来年2022年3月11日(金)から3月14日(月)までの4日間、池袋にて開催いたします。

アニメーション産業・文化の発展に大きく寄与した方を顕彰する「アニメ功労部門」  
今年も7名のレジェンドの顕彰が決定いたしました！！

TAAF2022では、以下の7名が「アニメ功労部門」の顕彰者に選ばれました！

「広島アニメフェス」のディレクターを37年間務め、世界中のアニメーション文化振興に貢献した**木下小夜子さん**、東映動画のアクション&ロボットアニメの演出家として腕を奮い、企画・経営者としても同社の発展に貢献した**森下孝三さん**、時代を超えて親しまれるスポ根・ギャグアニメのヒット作を数多く生み出した原作者・**川崎のぼるさん**、確かなデッサン力と生命感あふれる作画で数多くの名作を生んだアニメーター・**宮本貞雄さん**、岡本忠成や眞賀里文子のアニメーションを支え続けた人形作家・**保坂純子さん**、個性的な歌手として忘れえぬアニメ主題歌を歌った他、イラストレーター・舞台女優・画家としても多才に活躍する**水森亜土さん**、幅広いキャラクターに確かな存在感を吹き込む声優・**飯塚昭三さん**

## 「アニメ功労部門」顕彰者決定！ TAAF2022では7名のレジェンドが受賞！！

TAAF2022の会場で顕彰者の功績を紹介する、特別展示や特別プログラムの実施を予定しています。



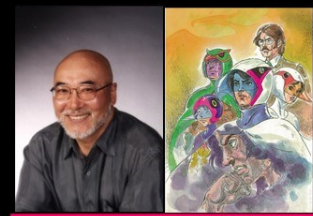
木下 小夜子



森下 孝三



川崎 のぼる



宮本 貞雄



保坂 純子



水森 亜土



飯塚 昭三



## &lt;顕彰者一覧&gt;

※順不同・敬称略・代表作品紹介(作品の場面写真をご使用の際には、必ず©表記をお願いします)

肩書	顕彰者	代表作品等	コピーライト
アニメーション作家・プロデューサー	木下小夜子	広島国際アニメーションフェスティバル	第1回広島大会('85) 公式ポスター アートワーク:クリヨウジ
プロデューサー・監督	森下孝三	ドラゴンボールZ	©パードスタジオ/集英社・東映アニメーション
原作者	川崎のぼる	いなかっぺ大将	©川崎のぼる・タツノコプロ
アニメーター・キャラクターデザイン	宮本貞雄	科学忍者隊ガッチャマン	©タツノコプロ
人形美術家	保坂純子(故人)	おこじょうり	©株式会社桜映画社・株式会社エコー
イラストレーター・歌手・舞台女優・画家	水森亜土	ミミちゃんとパンダ・コパンダ(『パンダコパンダ』OPテーマ)	©TMS
声優	飯塚昭三	稗田八方斎(忍たま乱太郎)	©尼子騒兵衛/NHK・NEP

## TAAFの「アニメ功労部門」とは

アニメーション産業・文化の発展に大きく寄与した方を顕彰するものです。制作現場における技術、表現、人材育成などの長年の功績をたたえるだけでなく、教育活動・国際交流など広くアニメーション産業の社会的地位の向上に貢献された方に対して、この賞を贈り顕彰いたします。



### 木下 小夜子(きのした さよこ) / アニメーション作家・プロデューサー

夫の木下蓮三と自主制作した『MADE IN JAPAN』、『ピカドン』などの短編作品は世界中から評価をうけた。「広島アニメフェス」のディレクターを37年間務め、多彩かつ精力的に日本と世界のアニメーション文化振興に貢献した。

●代表作品：『広島国際アニメーションフェスティバル』、『MADE IN JAPAN』、『ピカドン』



### 森下 孝三(もりした こうぞう) / プロデューサー・監督

東映動画の経営主軸が劇場からTVへと移行する端境期から新世代演出家として活躍。アクション&ロボットアニメで秀作を生み出した。さらに、企画者・経営者としても同社の発展に大きな貢献をした。

●代表作品：『ドラゴンボールZ』、『タイガーマスク二世』、『聖闘士星矢』



### 川崎 のぼる(かわさき のぼる) / 原作者

時代を超えて親しまれるスポ根・ギャグアニメのヒット作を数多く生み出した原作漫画家。リアルな描線やデフォルメされた表現は、アニメ制作現場のスタッフが新しい映像スタイルを模索・開拓するきっかけを生んだ。

●代表作品：『いなかっぺ大将』、『巨人の星』、『アニマル1』



### 宮本 貞雄(みやもと さだお) / アニメーター・キャラクターデザイン

200本を超える膨大なCMから、TVアニメ、ディズニーの商品開発まで、日本国内外で活躍。確かなデッサン力と生命感あふれる作画で、多くのクリエイターに影響を与えただけでなく、教育者としても数多くの後進を育てた。

●代表作品：『科学忍者隊ガッチャマン』、『悟空の大冒険』、『リボンの騎士』



### 保坂 純子(ほさか すみこ) / 人形美術家 <故人>

自由な発想で多彩な素材を駆使し、岡本忠成や眞賀里文子のアニメーションを支え続けた人形作家。人形アニメーションの発展を黎明期から支え、次代の才能を育てた。穏やかな人柄と笑顔で、多くの人々に慕われる存在だった。

●代表作品：『おこんじょうり』、『くまの子ウーフ』、『小さな五つのお話』



### 水森 亜土(みずもり あど) / イラストレーター・歌手・舞台女優・画家

個性的な歌手として忘れえぬアニメ主題歌を歌った唯一無二の存在。歌手のみでなく、イラストレーター・舞台女優・画家としても、ジャンルを超えて才能を発揮。

●代表作品：「ミミちゃんとパンダ・コパンダ」(『パンダコパンダ』OPテーマ)、「ワイワイワールド」(『Dr.スランプ アラレちゃん』主題歌)、「すきすきソング」(『ひみつのアッコちゃん(第1作)』EDテーマ)



### 飯塚 昭三(いづか しょうぞう) / 声優

強大な悪のボスから純情な中年男性まで、キャラクターに確かな存在感を吹き込む名役者。アニメのみでなく、特撮、ナレーション、海外作品の吹き替えなど、多岐に渡り活躍。デビューから50年を過ぎた今も現役で演じ続ける。

●代表作品：「稗田八方斎」(『忍たま乱太郎』)、「フドウ」(『北斗の拳』)、「立花源也」(『千年女優』)

# <東京アニメアワードフェスティバル 2022開催概要>

- 日程: 2022年3月11日(金)~3月14日(月)
- 会場: 東京・池袋
- 主催: 東京アニメアワードフェスティバル実行委員会、一般社団法人日本動画協会
- 共催: 東京都
- 事務局: 東京アニメアワードフェスティバル実行委員会事務局  
(一般社団法人日本動画協会内)



## ■東京アニメアワードフェスティバル(TAAF)とは

2022年で9回目の開催となる東京アニメアワードフェスティバル(TAAF)は、2002年より「東京国際アニメフェア」の一環として行われていた「東京アニメアワード」を独立・発展させた国際アニメーション映画祭です。本フェスティバルは、「次世代のアニメーション制作を担う人材の発掘・育成等を行い、東京のアニメーション文化と産業の発展・振興を図ること」及び「東京の魅力を発信し、東京の観光振興に資すること」を目的とし、『東京がアニメーションのハブになる』を合言葉に、高いクオリティとオリジナリティに富む世界中の作品を東京で上映し、世界中のアニメーションを愛する人々との交流を図ること、クリエイターや観客に刺激と感動を提供すること、そしてその感動や刺激を糧にアニメーションの新たな波を東京から世界へ発信することを目指します。

## ■各アワードの紹介

### ◎コンペティション部門

広く国内外から、プロ・アマを問わず募集しています。60分以上の長編アニメーション、30分未満の短編アニメーションのそれぞれから「グランプリ」「優秀賞」他各賞を選出します。選考の柱となるのは、オリジナリティ、先進性、確かな技術、大衆性です。特に昨年度から短編部門内に創設された「学生賞」は、日本でアニメーションを学ぶ学生のための賞となります。会期中には劇場にて、ノミネート作品の数々を、国内外の制作者と共に楽しみいただけます。

### ◎アニメオブザイヤー部門

日本国内で上映・放送された作品の中から、アニメファンが選ぶ「アニメファン賞」、アニメ業界のプロが選ぶ『これは観ておきたい』と思う「作品賞」、『この人に注目してほしい』と思う「個人賞」が投票で選ばれます。

### ◎アニメ功労部門

アニメーション産業及び文化の発展に寄与した方々を顕彰するものです。アニメーションの技術、表現だけでなく、人材育成を含む教育活動、国際交流など、広くアニメーション産業の社会的地位の向上に貢献された方々に、この賞を贈呈いたします。

※TAAF2022の詳細は公式HPをご覧ください(公式HP: <https://animefestival.jp/ja/>)

## <報道各位からのお問い合わせ>

東京アニメアワードフェスティバル実行委員会事務局(一般社団法人日本動画協会内)

担当: 黒田E-mail: [press@animefestival.jp](mailto:press@animefestival.jp)

<プリマステラ> 貝塚千恵 090-9418-1101 [primastella316@gmail.com](mailto:primastella316@gmail.com)

※読者・視聴者からのお問い合わせは公式HPまで